

## 採択事業 NO.1

種 別：行政提案型

団体名：宝塚アートプロジェクト

事業名：宝塚現代美術てん・てん 2023

交付決定額：500,000 円

### （事業を行おうとした動機）

宝塚市の中心街を流れる武庫川。左岸と右岸をふたつの橋が結ぶ。かつてこの地は映画の撮影所やダンスホールがあった文化芸術の薫るまちでした。

震災後、左岸側にあったファミリーランドの閉園や右岸側の温泉街の解体など。まちの観光資源が薄れてしまいました。本事業は、既存するまちの文化遺産を活用しアートを点在させ来街者（鑑賞者）がアートを介してまちを周遊する仕掛けをつくります。アートの展示にとどまらず、地域とアートをテーマにしたトークショーの開催。公園で遊ぶ子どもたちが気軽に参加できるワークショップやパフォーマンス大会など。アートでつながるまちづくりを提唱し、市民が未来の文化芸術薫るまち宝塚を思い描きます。

### （事業を行う目的と期待される効果）

本事業は、まちにアートを仕掛けることを基本コンセプトとしています。まちがアート空間となり、買い物帰りの市民が気軽にアートを体験することができます。

公園や商業施設、お店など。ポイントとなる地点を線で結びまちを周遊できる仕組み（スタンプラリー）を導入。人々は、アートを介してまちをそぞろ歩きし、新たなまちの魅力を再発見をすることでしょう。

まちは、つねに流動的です。既存の枠を超えた新たな試みにも柔軟に対応していきたいと考えています。特に子どもたちが身近にアートに親しめる場づくり。ワークショップやパフォーマンス大会への参加など。未来の宝塚を担う子どもたちのこれらのアート体験が文化芸術の薫り高い宝塚の礎を築き上げてくれることと大いに期待しています。

### （事業の内容）

2023 年

11 月 3 日～12 日

事業開催（3 日トークショー、ワークショップ、パフォーマンス大会、創造館 60 名）

※開催期間中の来場者 3,000 名を見込む

2024 年

2 月中旬 記録誌完成